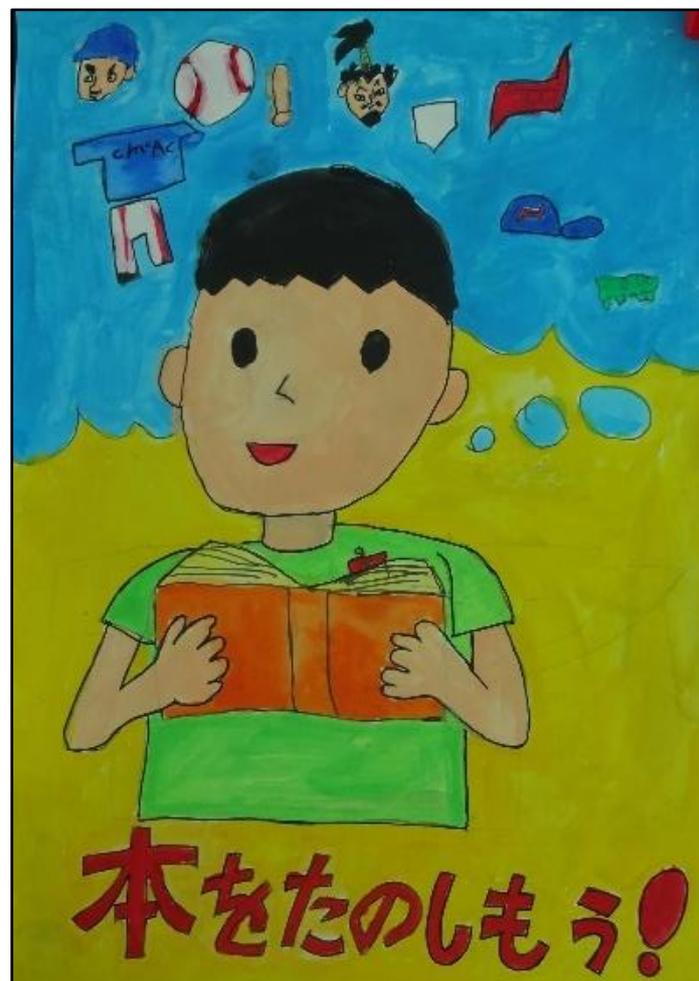


# ほん 本となかよし

しょうがっこう  
～小学校 1～3年生向け～  
ねんせいむ



函南町立図書館

もくじ  
目次

はじめに（この本の使い方）	1
函南町立図書館1階案内図	2
本の探し方	2
読み継がれた本	3
人気の本	6
昔話の本	9
知識・遊びの本	12

はじめに（この本の使い方）

この本にのっているのは、函南町立図書館と  
函南町の学校司書の先生がえらんだ本です。

小学校1年生から3年生までのみなさんへの、  
おすすめの本や楽しい本をみんなでえらびました。



ここにのっている本を読んで他のものにもきょうみを  
持ったら、他の本もどんどん読んでみてね！まわりの友だ  
ちや先生などともおすすめし合ったり、読んだ本について  
みんなと感想を話したりしてみるのもいいね。

みんなで

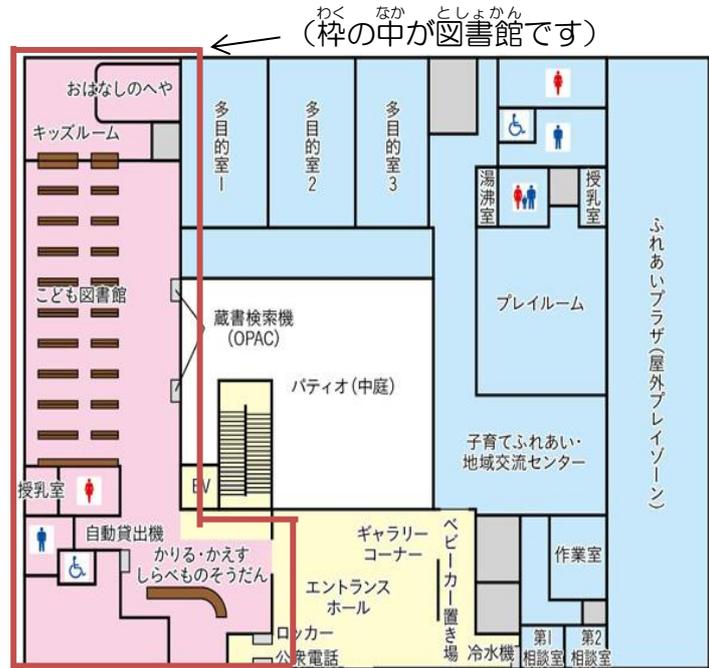
本とともにだちになろう！



# かなみちょうりつとしょかん かい あんないず 函南町立図書館1階 案内図



このブックリストにのっている本はほとんどが1階にあります。「K」がついている本は2階にあります。図書館の職員に聞いてください。



## ほん さが かた 本の探し方



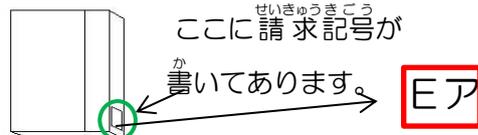
### 1 借りたい本を探す

- ① 蔵書検索機 (OPAC) で借りたい本を探す。
- ② 本が決まったらレシートを印刷する。



### 2 レシートの見方

- ① レシートの左下<sup>ひだりした</sup>に書いてある「場所」を見て探してください。
- ② 「閉架」の時は、閉架書庫から本を持ってくるので、カウンター<sup>しょうくいん</sup>の職員にレシートを渡して待ってください。
- ③ 「1階開架」や「キッズ」の時は、レシート右下の「請求記号」を見て本を探してください。「場所」が「キッズ」の時はキッズルームにあります。「請求記号」にはアルファベット・数字・カタカナなどが書いてあります。カタカナの前に書いてある「E」は絵本<sup>えほん</sup>という意味です。



- ④ 絵本は絵を描いた人の順に、カウンター側から「Eア～Eワ」の順に並んでいます。児童書はジャンル別、作者ごとにカウンター側から「000ア～999ワ」という順に並んでいます。

# よ つ ほん 読み継がれた本

## 『おさとぼうしうり』

エスフィール・  
スロボドキーナ/作・絵  
まつおか きょうこ/訳  
ふくいんかんしよてん  
福音館書店（Eス）



ほん ひら で え  
本を開くと出てくるおじさんの絵に  
びっくり！こんな持ち方でぼうしを持っ  
て、ほんとう はこ ほんとう  
て、本当に運べるのかな？ぼうしは本当  
に売れるのかな？

ぼうしうりのおじさんとおさるたちの  
やりとりがとても楽しい本です。

## 『11ぴきのねこ』

ばば ちよ  
馬場 のぼる/著  
こぐま社  
（Eハ）



おなかをすかせた11ぴきのノラねこ  
たち。大きなさかなのうわさを聞いて、  
さっそくつかまえに出かけました。

しかし、見つけたさかなは大きすぎ  
て、ねこたちは負けてばかり。そこで考  
えたさくせんは……。

## 『ふらいぱんじいさん』

かんざわとしこ さく  
神沢 利子/作  
ほりうちせいいち え  
堀内 誠一/絵  
あかね書房  
（913カ）



だいすきなたまごをやかせてもらえな  
くなったふらいぱんじいさん。夜の台所  
でしょんぼりしていると、ごきぶりが  
やってきて「たびにでたらどうだい」と  
いいます。ふらいぱんが旅に出るって  
ちょっとおもしろそう。どんな旅になる  
のかな。

## 『はじめてのキャンプ』

はやし あきこ さく え  
林 明子/作・絵  
ふくいんかんしよてん  
福音館書店  
（913ハ）



なほちゃんは、ちっちゃな女の子。  
みんなといっしょにキャンプに行きたい  
のに、ちっちゃい子はだめ！だって。  
荷物も持てるし、まきだって集める  
し、なかないし、夜もこわくないから、  
キャンプに行きたい！

# よ つ ほん 読み継がれた本 (少し長い本)

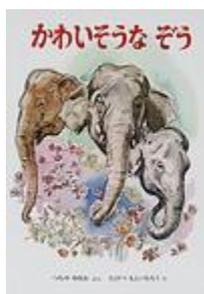
『かわいそうなぞう』

つちや ゆきお/文

たけべ もといちろう/絵

きん ほししゃ  
金の星社

(Eタ)



うえの どうぶつえん  
上野動物園ではジョン、トンキー、ワ  
ンリーの3頭のゾウがいた。ところが、  
せんそうがはげしくなり、3頭はころさ  
れることに。えさをあたえられず、しだ  
いにやせ細っていくゾウたち。

ほんとう かな はなし  
本当にあった悲しいお話。

『おかあさんの紙びな』

ながさげんのすけ さく  
長崎 源之助/作

やまなかふゆじ え  
山中 冬児/絵

いわさきしょてん  
岩崎書店

(Eヤ)



せんそうが終わったのに、食べ物にな  
くて人々はおなかをすかせていました。  
ちいさなわたしもおなかがすいて、ない  
てばかりいました。ところがある日、お  
母さんが白いごはんをどっさり食べさせ  
てくれたのですが…。せんそうを知らない  
みんなに読んでもらいたい1さつ。

『こねこムーの

おくりもの (こねこ

ムーの童話集)』

えざき ゆきこ さく  
江崎 雪子/作

たけだ みほ え  
武田 美穂/絵

ポプラ社 (913E)



ひとりぼっちになってしまったこねこ  
のムーに、黒い木馬はそっとやさしくよ  
りそいます。

出会いとわかれを通して成長していく  
ムー。黒い木馬とふたたびであうための  
旅はつづく。

『エルマーのぼうけん』

ルース・スタイルス・ガネット/作

ルース・クリスマン・ガネット/絵

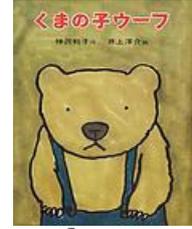
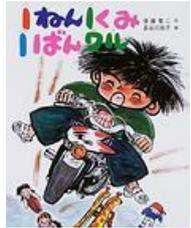
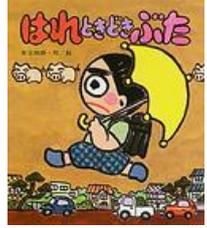
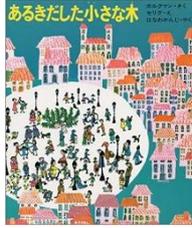
わたなべ しげお/訳

ふくいんかんしょてん  
福音館書店 (933カ)



エルマーが小さかったころのぼうけん  
のおはなし。本を開くと出てくる「みか  
ん島とどうぶつ島のちず」を見ながら、  
どんな世界なのかそうそうするとわくわ  
くします。60年以上前にアメリカで出さ  
れた本で、今でも大人気。シリーズの他  
の本も、ぜひぜんぶ読んでみましょう。

よ つ ほん ほん しはほんぶん すこ なが ほん  
 読み継がれた本 ~こんな本もあります~ 下半分は少し長い本です

 <p>『おいしいのぼうけん』              ふるた たるひ/作              たばた せいいち/画              童心社              (Eタ)</p>	 <p>『ヘーコン わすれちゃだめよ!』              パット=ハッチンス/作              わたなべ しげお/訳              偕成社              (Eハ)</p>	 <p>『マドレーヌといぬ』              ルドウィヒ・パーメルマン/作・画              瀬田 貞二/訳              福音館書店              (Eヘ)</p>	 <p>『ふたりはともだち』              アーノルド・ローベル/作              三木 卓/訳              文化出版局              (Eロ)</p>	 <p>『くまの子ウーフ(くまの子ウーフの童話集)』              神沢 利子/作              井上 洋介/絵              ポプラ社              (913カ)</p>
 <p>『1ねん1くみ1ばんフル(「1ねん1くみ」シリーズ)』              後藤 竜二/作              長谷川 知子/絵              ポプラ社              (913コ)</p>	 <p>『みどりいろのたね』              たかどの ほうこ/作              太田 大八/絵              福音館書店              (913タ)</p>	 <p>『大きい1年生と小さな2年生』              吉田 定白/作              中山 正美/絵              偕成社              (913フ)</p>	 <p>『あのね、わたしのたからものはね』              ジャニス=メイ=ユドリ/作              エリノア=ミル/絵              かわい ともこ/訳              偕成社              (933コ)</p>	 <p>『あおい目のこねこ』              エゴン・マラーセン/作・絵              せた ていじ/訳              福音館書店              (949マ)</p>
 <p>『ゼラルダと人喰い鬼』              トミー・ウングラー/作              たむら りゅういち/訳              あそう くみ/訳              評論社              (Eウ)</p>	 <p>『かたあしだちょうのエルフ』              おのき がく/文・絵              ポプラ社              (Eオ)</p>	 <p>『ことりをすきになった山』              エリック=カール/絵              アリス=マクレーラン/文              ゆあさ ふみえ/訳              (Eカ)</p>	 <p>『子うさぎましろのお話』              佐々木 たづ/文              三好 碩也/絵              ポプラ社              (Eミ)</p>	 <p>『スイミー ちいさなかしこいさかなのはなし』              レオ・レオニ/作              谷川 俊太郎/訳              好学社              (Eレ)</p>
 <p>『ぼうしをかぶったオニの子』              川崎 洋/作              飯野 和好/絵              あかね書房              (913カ)</p>	 <p>『ももいろのきりん』              中川 季枝子/著              中川 宗弥/絵              福音館書店              (913ナ)</p>	 <p>『はれときどきぶた(「はれぶた」シリーズ)』              矢玉 西郎/作・絵              岩崎書店              (913ヤ)</p>	 <p>『魔女のたまご』              マレイ・ドモドリ/作              ケイ・シューロー/絵              掛川 恭子/訳              あかね書房              (933エ)</p>	 <p>『あるきだした小さな木』              テルマ=ボルクマン/作              シルビー=セリグ/画              花輪 莞爾/訳              偕成社              (953ホ)</p>

# にんきほん 人気の本

## 『どろんこハリー』

ジーン・ジオン<sup>ぶん</sup>/文

マーガレット・ブローイ・グレアム<sup>え</sup>/絵

わたなべしげお<sup>やく</sup>/訳

ふくいんかんしょてん  
福音館書店（Eク）



くろ しろ いぬ  
黒いぶちのある白い犬のハリーはなん  
でも好きなのに、おふろに入ることだけ  
は大きらい。そんなハリーが家をとび出  
し、どろだらけになってしまい…。

シンプル<sup>いろ え</sup>な色の絵だけどこわいらしい  
ハリーに、ついひきこまれてしまいま  
す。

## 『ふしぎなにじ』

（かがみのえほん）』

わたなべちなつ<sup>さく</sup>/作

ふくいんかんしょてん  
福音館書店

（Eワ）



あれあれ！ほん<sup>ほん た</sup>を立ててページ<sup>ちよっかく</sup>を直角に  
ひら<sup>ひら</sup>開いてみてね。なんと、にじ<sup>りったい</sup>が立体に  
なったよ。

ページをめくるたびにおどろく、いま  
までになかったかがみの絵本。

## 『せなかのともだち』

はぎわらゆか<sup>さく</sup> 弓佳/作

どうのしほえ<sup>え</sup> 洞野 志保/絵

けんきゅうじょ  
PHP研究所

（913ハ）



ある日、ハリネズミががけから<sup>お</sup>落っこ  
ちた！落ちた場所<sup>お ばしょ</sup>は、おひる<sup>ちゆう</sup>ね中のひつ  
じのせなか。そして、ハリと毛がから  
まって、2ひきはせなか<sup>あ</sup>合わせにくっ  
いちゃった。しかも、はなれられそうに  
ない。どうしよう！

## 『ひみつのきもちぎんこう』

ふじもとみさと<sup>さく</sup>/作

たなかろく<sup>え</sup> 田中 六大/絵

きんほし<sup>しゃ</sup> 金の星社

（913フ）



きもちをあずかる「きもちぎんこ  
う」<sup>わる</sup>。悪いことをすると、くろコイン。  
よいことをすると、ぎんコイン。ばんと  
うさんがいじわるゆうたに見せたのは、  
くろコインでいっぱい<sup>み</sup>の「きもちつう  
ちょう」でした。このままではゆうたの  
よい心<sup>こころ</sup>がなくなってしまう。あせるゆう  
たは…。

にんきほん  
 人気の本 (少し長い本)

ちぎゅう  
 『地球をほる』

かわばたまこと さく  
 川端 誠 / 作

しゅっぱん  
 BL出版

(Eカ)



なつやす りょこう い  
 夏休みに旅行に行くことにしたつよし  
 とけんたは、さっそく計画を立てます。  
 いきさき じめん ちぎゅう うらがわ  
 行先は、地面をほって地球の裏側！  
 ちぎゅう ちゅうしん  
 地球の中心は、どろどろにとけている  
 から、ななめに進んでついたところは…  
 …！

『いのちのまつり

又チ又グスージ』

くさば かずひささく  
 草場 一壽/作

へいあんざ もとなお え  
 平安座 資尚/絵

しゅっぱん  
 サンマーク出版 (Eハ)



しま あそ  
 島へ遊びにやってきたコウちゃんに島  
 のおばあがたずねます。「ぼうやにいの  
 ちをくれた人は誰ね〜？」「お父さんと  
 お母さん！」と答えるコウちゃんですが  
 …。遠い遠い命のはじまりとつながって  
 いくみらいのお話。

『ねこと友だち』

いとう ひろし/作

とくましょてん  
 徳間書店

(913イ)



ねこがおさかなの夫婦と友だちになっ  
 た。ある日、金魚ばちから外へ出てし  
 まっただんなさんを助けようと鼻でつ  
 いたとたん、食べたくてたまらなくなっ  
 てしまった。あわてて家をとび出したね  
 こは、おさかなのいない世界をめざすが  
 …。

『ぞうのたまごの

たまごやき (寺村輝夫の

おう  
 王さまシリーズ)』

てらむらてるお さく  
 寺村 輝夫/作

わかやま しずこ え  
 和歌山 静子/絵

りろんしゃ  
 理論社 (913テ)

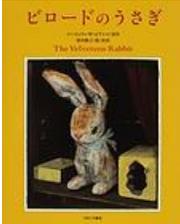


おう  
 王さまのうちに、赤ちゃんが生まれま  
 した。たまごがだいすきな王さまは「ぞ  
 うのたまごでおいわいする」と言い出し  
 て、みんなでぞうをさがしに行きますが  
 …。  
 おう  
 王さまのおはなしはこの本の他にもた  
 くさんあるので、読んでみよう！

にんきほん  
人気の本

ほん  
～こんな本もあります～

したはんぶん すこながほん  
下半分は少し長い本です

 <p>『ピロードのうさぎ』 マージ・エイ・W・ピアノ/原作 酒井 駒子/絵・抄訳 ブロンズ新社 (Eサ)</p>	 <p>『ぶたのたね』 佐々木 マキ/作・絵 絵本館 (Eサ)</p>	 <p>『おぼけのてんぷら』 せな けいこ/作・絵 ポプラ社 (Eセ)</p>	 <p>『すいかのめいさんち』 平田 豊広/作 平田 景/絵 鈴木出版 (Eヒ)</p>	 <p>『ずーっとずっとだいすきだよ』 ハリス・ケルムル/絵・文 久山 太希/訳 評論社 (Eヒ)</p>
 <p>『にじいろのさかな』 マクス・フィスター/作 谷川 俊太郎/訳 講談社 (Eフ)</p>	 <p>『ともだちや (おれたち、ともだち!)』 内田 麟太郎/作 降矢 なな/絵 偕成社 (Eフ)</p>	 <p>『ぼくのジちゃん』 くすのき しげのり/作 吉田 尚令/絵 佼成出版社 (Eヨ)</p>	 <p>『おさるのまいにち』 いとう ひろし/作・絵 講談社 (913イ)</p>	 <p>『ティラノサウルス (なぞとき恐竜)』 ヘザー・アメリー/文 トニー・ギボンズ/絵 とみた きょういち/訳 富田 京一/訳 ほるぷ出版 (457ア)</p>
 <p>『あらしのよるに』シリーズ 栗村 裕/作 あべ 弘士/絵 講談社 (Eア)</p>	 <p>『ルルとララ』シリーズ あんびる やすこ/作・絵 岩崎書店 (913ア)</p>	 <p>『いぬうえくんがやってきた (いぬうえくとくまざわくん)』 きたやま ようこ/作 あかね書房 (913キ)</p>	 <p>『おぼけずかん』シリーズ 齋藤 洋/作 宮本 えつよし/絵 講談社 (913サ)</p>	 <p>『「ミルキー杉山のあなただも名探偵」シリーズ』 杉山 亮/作 なかがた だいすけ/絵 中川 大輔/絵 偕成社 (913ス)</p>
 <p>『まじよ子』シリーズ 藤 真知子/作 ゆーち みえこ/絵 ポプラ社 (913フ)</p>	 <p>『キャベたまんてい』シリーズ 三田村 信行/作 宮本 えつよし/絵 金の星社 (913ミ)</p>	 <p>『「おぼけマンション」シリーズ』 むらい かよ/著 ポプラ社 (913ム)</p>	 <p>『まほうのじどうはんばいき』 やまだ ともこ/作 いとう みき/絵 金の星社 (913ヤ)</p>	 <p>『「ぼくはめいたんてい」シリーズ』 マージ・ヨリ・W・シャマツ/文 マク・ツァツ/絵 みつよし 隆つや/訳 光吉 夏弥/訳 大日本図書 (933シ)</p>

むかしばなし ほん  
昔話の本

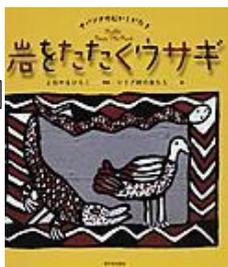
『岩をたたくウサギ』

サバンナのむかしがたり』

よねやまひろこ/再話

しんにほんしゅっぱんしゃ  
新日本出版社

(Eイ)



ある朝、わるがしこいウサギが、みんなを集めて言いました。「ゴオーゴという、人をばかにすることはつかうのは、よくない」

そこでみんなは、ゴオーゴと言ったら皮になってしまう誓いを立てました。

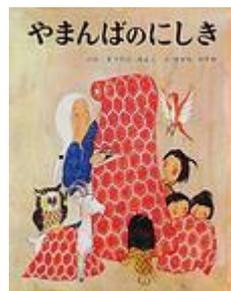
『やまんばのにしき』

(むかしむかし絵本)』

まつたにみよこ/文

せがわ やすお/絵

ポプラ社 (Eセ)



「やまんばが子どもをうんだ」という知らせを聞き、村でついたもちを、わかもの二人とばあさまがとどけに行くことになった。ところがとちゅうでわかものがにげてしまい、ばあさまが一人でやしきにつくと、そこには見上げるほど大きなあかんぼうとやまんばがいた。

『わらしべちょうじゃ』

いしざきひろし ぶん  
石崎 洋司/文

にしむらとしお え  
西村 敏雄/絵

こうだんしゃ  
講談社

(E二)



びんぼうだけど、心のやさしい男がいた。かんのんさまは「さいしょに拾ったものを持って旅に出よ。」と男につけたのですが、男が拾ったのはたった1本のわらしべだった。わらなんてなんの役にも立たないと思っていたのですが…。

『幸福の王子』

オスカー・ワイルド/原作

ジェーン・レイ/作

きはら えつこ やく  
木原 悦子/訳

にほん きょうだんしゅっぱんきょく  
日本キリスト教団出版局

(Eし)



町を見下ろす高い柱の上に、黄金にかがやく幸福の王子の像が立っています。町に住む人々のまずしいくらしを見た王子はなみだを流して、通りかかったツバメに、自分の体についているほうせきを人々にとどけてほしいとたのみますが…。

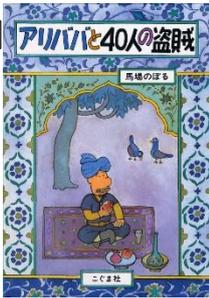
むかしばなし ほん  
昔話の本 (少し長い本)

『アリババと40人の盗賊』

ばば  
馬場のぼる/著

しゃ  
こぐま社

(Eハ)



「ひらけ、ごま！」で有名なアラビアンナイトシリーズのひとつ。

おはなしはハラハラドキドキするけれども、絵は馬場のぼるさんらしく、ほのぼのとしています。おはなしと絵のそれぞれを楽しめる絵本です。

『世界のむかしばなし』

せたいじやく  
瀬田 貞二/訳

おおた だいはちえ  
太田 大八/絵

しょうてん  
のら書店

(908セ)



イギリス、ドイツ、ノルウェー、ロシアなど、ヨーロッパ北方を中心とした世界の14のむかしばなしの本です。ぼうけんものというよりは、ゆかいなおはなしが多いです。ひとつひとつが短いので、すきなおはなしから読んでみてもいいかもしれません。

『龍の子太郎』

まつたに こ ちよ  
松谷 みよ子/著

たしろ さんぜん え  
田代 三善/絵

こうだんしゃ  
講談社

(913マ)



たろうはまずしい村でおばあさんと二人でくらしている。

ある日、おばあさんからたろうのお母さんは、ぬまに住むりゅうだと聞かされ、たろうは母親をさがす旅にでるが…。

『静岡県子どもむかし話』

しずおかけん しゅうばんぶんかいかい  
静岡県出版文化会

せきにんへんしゅう  
/責任編集

しずおかきょういっくしゅうばんしゃ  
静岡教育出版社

(K388シ)



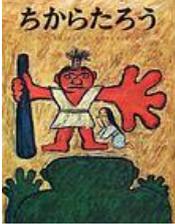
おに、海ぼうず、かっぱ、てんぐ、だいらぼっち。みんな静岡県につたわるむかし話に出てくる、ようかいです。

むかしの小学生たちが、自分たちの手でまとめたむかし話を読んでみましょう。

むかしばなし ほん  
昔話の本

ほん  
～こんな本もあります～

したはんぶん すこ なが ほん  
下半分は少し長い本です

 <p>『あかいくつ (いわさき ちひろの絵本)』 アンデルセン/作 神沢 利子/文 いわさき ちひろ/絵 偕成社 (Eイ)</p>	 <p>『みにくいあひるの子 (アンデルセンの絵本)』 H.C.アンデルセン/原作 角野 栄子/文 Dパート・イグハツ/絵 小学館 (Eイ)</p>	 <p>『うさぎのみみはなぜながい』 メキシコ民話』 北川 民次/文・絵 福音館書店 (Eキ)</p>	 <p>『ふしぎなたいこにほんむかしばなし』 石井 桃子/文 清水 崑/絵 岩波書店 (Eシ)</p>	 <p>『ちっちゃなちっちゃなもの』 ジェイコブス/著 瀬田 貞二/訳 せがわ やす男/絵 瀬川 康男/絵 福音館書店 (Eセ)</p>
 <p>『ちからたろう』 いまえ よしとも/文 たしま せいぞう/絵 ポプラ社 (Eタ)</p>	 <p>『ウサギとカメ (イソップえほん)』 イソップ/原作 蜂飼 耳/文 たしろ ちさと/絵 岩崎書店 (Eタ)</p>	 <p>『こそだてゆうれい (日本の民話えほん)』 さねとう あきら/文 いのうえ ようすけ/画 教育画劇 (E二)</p>	 <p>『三びきのこぶた イギリスの昔話』 瀬田 貞二/訳 やまだ きさお/絵 山田 三郎/絵 福音館書店 (Eヤ)</p>	 <p>『てぶくろ ウクライナ民話』 イグニ・M・ラフ/絵 うちだ りさこ/訳 福音館書店 (Eラ)</p>
 <p>『スーホの白い馬 モンゴル民話』 天塚 篤三/再話 赤羽 未吉/画 福音館書店 (Eア)</p>	 <p>『ほしになったりゅうのきば 中国民話』 若島 久子/再話 赤羽 未吉/画 福音館書店 (Eア)</p>	 <p>『かにむかし 日本むかしばなし』 木下 順二/文 清水 崑/絵 いわねしよん/絵 岩波書店 (Eシ)</p>	 <p>『じごくのそうべえ かつらべいちろう かがみたらくこ 桂 米朝・上方落語・地獄八景より』 たじま ゆきこ/作 田島 征彦/作 童心社 (Eタ)</p>	 <p>『おおかみと七ひきのこやぎ グリム童話』 グリム/原作 フェリス・ホフマン/絵 せた ていじ/訳 福音館書店 (Eホ)</p>
 <p>『日本のむかしばなし』 瀬田 貞二/文 瀬川 康男/絵 樺山 俊夫/絵 のら書店 (913セ)</p>	 <p>『アラビアン・ナイトのおはなし』 中川 正文/文 赤羽 未吉/絵 のら書店 (929ア)</p>	 <p>『りこうな子ども アジアの昔話』 まつおか きよこ/編・訳 下田 昌克/絵 こぐま社 (929リ)</p>	 <p>『おいしいおかゆ グリム童話』 グリム/原作 とみやま ようこ/文 富安 陽子/文 おさき みゆき/絵 フェリシモ (943ク)</p>	 <p>『はじめての北欧神話』 菱木 晃子/文 ナカムラ ジン/絵 徳間書店 (949ハ)</p>

# ちしき あそ ほん 知識・遊びの本

『きつときてて

かってきて』

ことばあそびの会/文

かながわていこ え  
金川 禎子/絵

さ・え・ら書房 (Eカ)



「早口言葉」って知っていますか？  
知っている人も知らない人も、まずはこの本のタイトルを声に出して読んでみよう！つかえずにうまく言えるかな？  
一人でも、まわりのみんなといっしょでも楽しく遊べる本です。

『みえるとか

みえないとか』

ヨシタケ シンスケ/作

いとう あさ そうだん  
伊藤 亜紗/相談

アリス館

(Eヨ)



うちゅうひこうしのぼくは、目が3つある人たちがくらす星へとやってきた。目が2つのぼくは「うしろが見えないなんてかわいそう」って言われちゃった。おんなじだと安心するけど、ちがうっておもしろいな。

『シートンどうぶつ記

幼年版 オオカミ王ロボ』

シートン/作

こばやし せい のすけ/文

たかはし きよし/絵

あすなる書房 (480シ)



アメリカの農場でたくさんの牛をころしたオオカミ。そのオオカミのたいしようがロボだ。手下をつれて毎夜、牛をおそいにやってくる。強くてかっこいいオオカミ王ロボと、それを退治しようとする人間のお話。

『アリとくらすむし』

しまだ しゃしん ぶん  
島田 たく/写真・文

ポプラ社

(486シ)



アリの巣にまぎれこんでくらしたり、アリのえさをこっそり横取りしたりする虫がいるのです。そんな虫たちをドアップ写真でしゃんかい。楽しく虫のことを知ることができます。

ちしき あそ ほん ほん  
 知識・遊びの本 (少し長い本)

つぼ なか うつく すうがく  
 『壺の中 (美しい数学)』

あんの まさいちろうさく  
 安野 雅一郎/作

あんの みつまさえ  
 安野 光雅/絵

どうわや  
 童話屋

(Eア)



つぼの中に1つの島があり、1つの島には2つの国があり…と数がふえていく算数のおはなし。

おとぎ話のような世界がうつくしい絵でかかれていますので、算数はきれいという人にもおすすめです。

『なぜ?の図鑑  
 (ニューワイド  
 学研の図鑑)』

あべ かずひろ かんしゅう  
 阿部 和厚/[ほか]監修

がっけんきょういくしゅっぱん  
 学研教育出版

(R031ナ)



世界はふしぎでいっぱいです。

こんなことを思ったことはありませんか。なぜ、花の色はいろいろあるの?なぜ、雨はふるの?なぜ、目や耳は2つあるの?みんなの「なぜ?」に答える1さつです。

『みかんのひみつ

(しぜんにタッチ!)』

すずき しんいちかんしゅう  
 鈴木 伸一/監修

ひさかたチャイルド

(625ミ)



冬になると食べたくなる、みかん。いつもは外がわの皮をむいて食べているけれど、その中も見してみると、もっとたくさんつぶつぶがあるのがわかります。つぶつぶの中には何があるかな?

みかんのおいしいひみつが、たくさんっている本です。

『小学生の自由工作  
 パーフェクト 低学年編』

せいびどうしゅっぱんへんしゅうぶへん  
 成美堂出版編集部 / 編

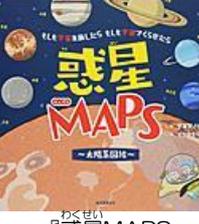
せいびどうしゅっぱん  
 成美堂出版

(750シ)



身近なもので、こんなに楽しいものが作れるよ!

作り方はもちろん、工作にかかる時間やレベル(かんたん、ふつう、ちょっとむずかしい)がのっているので、さんこうにして作ってみよう。

 <p>『もじあそび』 あんの みつあき ぶん・えん 安野 光雅/文・絵 ふくいんかんしよてん 福音館書店 (Eア)</p>	 <p>『だれだかわかるかい? むしのかお』 いまもり みつひこ ぶん・しやしん 今森 光彦/文・写真 ふくいんかんしよてん 福音館書店 (Eイ)</p>	 <p>『かこさとし・からだの本』シリーズ』 かこ さとし/作 どうしんしや 童心社 (Eカ)</p>	 <p>『まほうのコップ』 ふじた ちえ ぶん 藤田 千枝/原案 かわしま としお ぶん 川島 敏生/写真 はせがわ せつこ ぶん 長谷川 摂子/文 ふくいんかんしよてん 福音館書店 (Eカ)</p>	 <p>『ほく、だんごむし』 たかはし きよし ぶん 高橋 之久/文 ふくいんかんしよてん 福音館書店 (Eタ)</p>
 <p>『ちのはなし』 ほりうち せいいち ぶん・えん 堀内 誠一/文・絵 ふくいんかんしよてん 福音館書店 (Eホ)</p>	 <p>『おへそのみみつ』 やぎゆう げんいちろう/作 ふくいんかんしよてん 福音館書店 (Eヤ)</p>	 <p>『ことばのこぼこ』 わだ まこと ぶん・えん 和田 誠/作・絵 とうりんしや 瑞雲舎 (Eワ)</p>	 <p>『なぞなぞのすきな女の子』 まつおか まさこ ぶん 松岡 享子/作 おおこそ れいこ ぶん 大社 玲子/絵 がっけんきょうりくしよつかん 学研教育出版 (913マ)</p>	 <p>『静岡県のにのりもの大集合』 しずおかけん だいいちろう ぶん 静岡新聞社/著 しずおかしんぶんしよ 静岡新聞社 (K530シ)</p>
 <p>『ライフタイム いきものたちの一生と数字』 らう・M.シエファール ぶん ロウ・M.シエファール/文 クリスター・サイス・ニール ぶん 福岡 伸一/訳 ポプラ社 (Eニ)</p>	 <p>『干したから...』 もりえだ たかし ぶん・えん 森枝 卓士/写真・文 フレーベル館 (Eモ)</p>	 <p>『惑星MAPS 太陽系図絵』 うぶゆにこ ぶん 宇宙兄さんズ/文 イケウチ リリー/絵 せいぶんしんしよつかん 誠文堂新光社 (445ワ)</p>	 <p>『みちかなやってみよう 図鑑』 おおく せいとく ぶん 大久保 茂徳/監修 チャイルド本社 (460ミ)</p>	 <p>『食べて始まる食卓のホネ探検』 ちりぐち みつる ぶん 盛口 満/文・絵 しよねんしんしんしんしよ 少年写真新聞社 (481モ)</p>
 <p>『さわこさんとハッポウくんのはじめての工作』 まるばやし さわこ/著 ハッポウくん/著 WAVE出版 (750マ)</p>	 <p>『かこさとしあそびの本』シリーズ』 かこ さとし/著 ふっかん 復刊ドットコム (781カ)</p>	 <p>『なぞなぞあそびうた』 かどの えいこ ぶん 角野 栄子/作 スズキ コージ/絵 のら書店 (911カ)</p>	 <p>『ことばあそびうた』 たにかわ しんたろう ぶん 谷川 俊太郎/詩 せがわ やすお ぶん 瀬川 康男/絵 ふくいんかんしよてん 福音館書店 (911タ)</p>	 <p>『わくわくしずおか地図えほん』 しずおかしんぶんしよ 静岡新聞社 (K290ワ)</p>

かなみちょうりつとしょかん  
**函南町立図書館**

かいかんじかん <b>開館時間</b>	か もく きんようび      ごぜん <b>火・木・金曜日</b> 午前9：30～午後6：00 すいようび      ごぜん <b>水曜日</b> 午前9：30～午後8：00 ど にち しゅくじつ      ごぜん <b>土・日・祝日</b> 午前9：30～午後5：00
きゅうかんび <b>休館日</b>	まいしゅうげつようび しゅくじつ      とき つぎ へいじつ <b>毎週月曜日（祝日にあたる時はその次の平日）</b> まいつきだい きんようび しゅくじつ      とき ぜんじつ <b>毎月第4金曜日（祝日にあたる時はその前日）</b> としょとくべつせいりきかん <b>図書特別整理期間</b> ねんまつ      がつ      にち      がつ      にち <b>年末年始（12月29日～1月4日）</b>

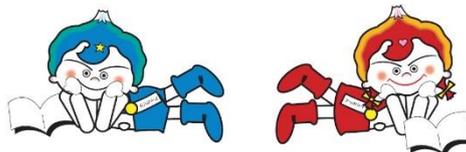
※開館時間や休館日は、変わることもあります。

詳しくは図書館に尋ねるか、図書館のホームページをご覧ください。

（表紙イラストは、2018年に募集した読書啓発ポスターで図書館協議会長  
 賞を受賞した作品です）

「本となかよし ～小学校1～3年生向け～」

2019年1月 発行



作成 かなみちょうりつとしょかん  
 函南町立図書館

〒419-0122 静岡県田方郡函南町上沢107-1

電話：055-979-8700 FAX：055-979-8711

ホームページ：[函南町立図書館](#)